

## 令和7年度 生活習慣病予防・重症化予防事業(国保保健事業)

## 第3期データヘルス(保健事業)計画(令和6年度～令和11年度)

## 【計画の目標】

長期目標：健康寿命の延伸

中期目標：脳血管疾患や糖尿病性腎症をはじめとする慢性腎臓病を減少させることで、患者数や医療費の抑制を図る

短期目標：一次予防から三次予防まで保健事業を網羅的に取組むことで、重症化や合併症への移行を防ぐ

単位 (%)

長期目標に関する指標・生活習慣病重症化予防の指標	R2	R3	県(R3)	データ元
脳血管疾患年齢調整死亡率(全年齢)男性 (人口10万対)	93.7	97.5	96.0	SHIDS(島根県健康指標データベース) データ年を中間年とした5年平均 ※R3データはR3を中間年としたR1～R5の 5年平均値
脳血管疾患年齢調整死亡率(全年齢)女性 (人口10万対)	58.3	55.5	55.9	
虚血性心疾患年齢調整死亡率(全年齢)男性 (人口10万対)	30.8	32.1	35.2	
虚血性心疾患年齢調整死亡率(全年齢)女性 (人口10万対)	12.8	11.8	13.3	
	R4	R5	県(R5)	
糖尿病性腎症による新規人工透析導入者の割合	21.4	14.3	22.6	KDBシステム

中期目標に関する指標・生活習慣病予防の指標	R4	R5	県(R5)	データ元
高血圧年齢調整有病者率 (男性)	49.6	48.9	47.5	市町村国保特定健康診査等結果データ
高血圧年齢調整有病者率 (女性)	36.8	35.4	33.2	
脂質異常症年齢調整有病者率 (男性)	44.0	43.1	44.9	
脂質異常症年齢調整有病者率 (女性)	44.6	45.0	46.2	
糖尿病年齢調整有病者率 (男性)	13.2	12.9	14.3	
糖尿病年齢調整有病者率 (女性)	5.7	5.6	6.7	
	R5	R6	県(R6)	
糖尿病HbA1c8.0%以上の割合	1.4	1.3	1.2	KDBシステム
特定健診受診者で糖尿病有病者のうち、医療機関未受診者の割合	14.7	20.2	18.4	
糖尿病で通院する患者で3か月以上未受診の割合	11.2	10.8	10.9	

短期目標に関する指標・特定健診及び特定保健指導実施率等の指標	R5	R6	県(R6)	データ元
特定健康診査受診率	43.8	45.5	47.1	法定報告
特定保健指導実施率	28.1	29.5	29.6	
特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率 (メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率)	26.8	22.5	21.9	
血圧が保健指導判定値以上の者の割合	54.9	54.3	52.1	KDBシステム
	R4	R5	県(R5)	
たばこを習慣的に吸っている者の割合 (男性)	21.2	21.8	20.8	市町村国保特定健康診査等結果データ
たばこを習慣的に吸っている者の割合 (女性)	3.8	3.7	3.9	

「脳血管疾患年齢調整死亡率(全年齢)男性」の割合が県より高く、「高血圧年齢調整有病者率」は、男女共に県より高い状況が続いており、脳血管疾患及び心疾患の発症を予防する健康づくりに取り組む。

令和6年度の「特定健康診査受診率」は、前年度と比較して増加したが、例年県平均を下回っている。生活習慣病の早期発見に向けて、引き続き特定健診未受診者対策に取り組む。

# 保健事業

## ①特定健診・特定保健指導

	特定健康診査	特定保健指導
事業概要	<p><b>対象者</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・40歳以上の被保険者</li> </ul> <p><b>実施期間</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年7月1日～令和8年3月31日</li> <li>受診推奨期間：7月1日～10月31日</li> </ul> <p><b>検査内容</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身体計測、問診、診察、血圧測定、血液検査、尿検査等</li> </ul> <p><b>実施機関</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別健診：88 医療機関</li> <li>・集団健診：2 機関</li> </ul> <p><b>自己負担金</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なし</li> </ul>	<p><b>対象者</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診受診者のうち「動機付け支援」、「積極的支援」要件に該当する者</li> </ul> <p><b>実施期間</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年4月1日～令和8年3月31日</li> </ul> <p><b>実施機関</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・25 機関、市(行政センター含む)</li> </ul> <p><b>保健指導内容</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健指導により、生活習慣を振り返り、生活改善に取り組む動機付けを支援する。</li> </ul> <p><b>自己負担金</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なし</li> </ul>
実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度特定健診受診者 (令和7年11月法定報告値) 8,869人(受診率45.5%)</li> </ul> <p><b>【令和7年度実施状況】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●未受診勧奨の取組 <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者の受診状況に応じた個別勧奨通知を送付(10月約9,400通、11月約10,000通)</li> <li>・健診未受診者への電話、新規国保加入者へのチラシ配付等による個別勧奨</li> <li>・協会けんぽと協働した懸垂幕の掲出</li> <li>・地区活動、ホームページ等を活用した啓発</li> </ul> </li> <li>●受診しやすい体制整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・がん検診とのセット型集団健診を実施(9月37人、12月150人)</li> <li>・健診機関へ受診推奨期間後の受入協力(81 医療機関)</li> <li>・受診券発行、集団健診申込、健診結果提供等の電子申請に対応</li> </ul> </li> <li>●健診結果の提供依頼 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業主健診や自費人間ドック等の結果提供(65件)</li> </ul> </li> <li>●医療機関等との連携強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・医師会だよりへの掲載協力</li> <li>・医療機関訪問</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度特定保健指導終了者 (令和7年11月法定報告値) 218人(終了率29.5%)</li> </ul> <p><b>【令和7年度実施状況】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●未利用者勧奨の取組 <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健師が全ての対象者へ電話や訪問等で利用勧奨を実施</li> </ul> </li> <li>●利用しやすい体制整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・集団健診と特定保健指導の同日実施 実施人数(実施率83.9%)</li> <li>・利用申し込みや保健指導は電子申請対応、夜間実施などの充実した体制を確保</li> </ul> </li> <li>●医療機関等との連携 <ul style="list-style-type: none"> <li>・受託機関へ実施方法等の丁寧なサポートに努めた。</li> <li>・健診実施機関から対象者へ、特定保健指導の案内</li> </ul> </li> </ul>

## ②生活習慣病予防事業

	早期介入保健指導事業	国保健康相談事業
事業概要	<p><b>対象者</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若年齢層健診受診者(20～39歳)及び人間ドック受診者(30、35歳)のうち、健診結果が特定保健指導該当に準じる者で、<b>血圧・血糖・脂質の内服が無い者</b></li> </ul> <p><b>内容</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①医療機関から送付された健診結果により、資料を送付し、健診後の状況をアンケート調査</li> <li>②アンケート回答者には、健康グッズ(インセンティブ)を送付</li> <li>③アンケート非回答者には、電話連絡により状況確認し、適宜医療機関への受診勧奨を実施</li> </ol>	<p><b>対象者</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度特定健診受診者のうち、①②に該当する者</li> <li>①収縮期血圧140～159mmHgかつ拡張期血圧90～99mmHg</li> <li>②収縮期血圧160～179mmHg又は拡張期血圧100～109mmHgの65歳以上</li> </ul> <p>※健診時問診又はレセプトで血圧の内服が無い者で、特定保健指導対象者に限る。</p> <p><b>内容</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①資料送付による情報提供、生活習慣・受診状況についてアンケート回答を依頼</li> <li>②回答がない場合、保健師・栄養士が受診勧奨及び保健指導を実施</li> </ol>
実績	<p><b>【令和6年度健診受診者の支援実績】</b></p> <p>対象者通知数：29人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健指導実施者：18人</li> <li>・医療受診が必要な者：14人</li> <li>うち受診につながった者：5人</li> </ul>	<p><b>【令和6年度健診受診者の支援実績】</b></p> <p>対象者通知数：345人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健指導実施者：87人(25.2%)</li> <li>・すこやかライフ健康相談実施者：5人</li> <li>・動画(しまねMAMEインフォ)の活用 動画アクセス数：19件、動画視聴数：11件</li> </ul>

### ③重症化予防事業

	高血圧重症化予防事業(脳卒中発症予防事業)	CKD(慢性腎臓病)重症化予防対策事業
事業概要	<p><b>対象者</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診受診者のうち、①②に該当する者</li> <li>①収縮期血圧 180 以上又は拡張期血圧 110 以上</li> <li>②収縮期血圧 160～179 又は拡張期血圧 100～109 の 64 歳以下</li> </ul> <p>※健診時問診又はレセプトで血圧・血糖・脂質の内服が無い者に限る。</p> <p><b>内容</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①受診勧奨通知、脳卒中予防に関する情報提供</li> <li>②通知後、レセプトやアンケート回答等で受診状況を確認</li> <li>③受診状況が確認できない場合は、電話連絡にて状況確認と受診勧奨</li> </ol>	<p><b>対象者</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診受診者のうち、①～③に該当する者</li> <li>①尿蛋白(1+)以上</li> <li>②尿蛋白(±)以上が2年連続</li> <li>③腎機能 eGFR 45mL/min/1.73m<sup>2</sup> 未満</li> </ul> <p><b>内容</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①対象者へ再検査通知を送付</li> <li>②再検査受診状況確認 (医療機関からの FAX 返信、レセプト確認)</li> <li>③再検査や精密検査の未受診者への勧奨</li> <li>④保健指導の実施、医療機関からの紹介による健康相談</li> </ol>
実績	<p><b>【令和6年度健診受診者の支援実績】</b></p> <p>対象者通知数：170人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・状況把握ができた者：133人(78.2%)</li> <li>・保健指導実施数：116人(68.2%)</li> <li>・医療機関受診者：74人(43.5%)</li> <li>・動画(しまね MAME インフォ)の活用 動画アクセス数：30件、動画視聴数：14件</li> </ul>	<p><b>【令和6年度健診受診者の支援実績】</b></p> <p>対象者通知数：903人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・再検査実施者：674人(74.6%) うち 腎臓専門医への紹介：13人 市の保健指導紹介数：6人</li> </ul> <p><b>【令和7年度実施状況】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別通知に3年間の eGFR 値をプロットし、eGFR の推移を確認することを啓発</li> <li>・出雲医師会を通じ、医療機関に通知を行い、CKD 重症化予防対策について啓発</li> </ul>

	糖尿病性腎症重症化予防対策事業	糖尿病治療中断者対策事業
事業概要	<p><b>対象者</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診受診者のうち、①②に該当する者</li> <li>①HbA1c6.5%以上かつ eGFR45 以上 60 未満かつ尿蛋白(-)又は(±)</li> <li>②HbA1c7.0%以上かつ eGFR60 以上かつ尿蛋白(-)又は(±)</li> </ul> <p>※特定健診問診票で血糖の内服が無い者に限る。糖尿病のレセプトがある者を除く。 ※尿蛋白は今年度のみ(±)の者に限る。</p> <p><b>内容</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①受診勧奨通知、情報提供資料送付</li> <li>②通知後、レセプトやアンケート回答等で受診状況を確認。受診状況が確認できない者に、状況確認と受診勧奨</li> </ol>	<p><b>対象者</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・40歳以上の被保険者のうち、直近1年間に糖尿病治療歴があり、直近4か月治療確認ができない者</li> </ul> <p><b>内容</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①受診状況確認の通知を送付</li> <li>②保健師による電話や訪問による状況確認、受診勧奨</li> </ol>
実績	<p><b>【令和6年度健診受診者の支援実績】</b></p> <p>対象者通知数：115人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・状況把握ができた者：99人(86.1%)</li> <li>・保健指導実施数：38人(33.0%)</li> <li>・医療機関受診者数：92人(80.0%) うち通知後受診者数：17人</li> <li>・動画(しまね MAME インフォ)の活用 動画アクセス数：157件、動画視聴数：72件</li> </ul>	<p><b>【令和6年度対象者の支援実績】</b></p> <p>対象者通知数：20人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受診勧奨後の受診者：7人(35.0%)</li> </ul>

#### ④人間ドック・脳ドック

	人間ドック	脳ドック
事業概要	<p><b>対象者</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 30 歳～65 歳 5 歳刻みの被保険者</li> </ul> <p><b>実施期間</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和 7 年 7 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日</li> </ul> <p><b>実施機関</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 21 機関</li> </ul> <p><b>案内</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 対象者に個別通知し、申込を受付</li> </ul> <p><b>自己負担金</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 8,000 円(住民税非課税世帯の者は無料)</li> </ul>	<p><b>対象者</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 40 歳～69 歳の被保険者</li> </ul> <p><b>実施期間</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和 7 年 9 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日</li> </ul> <p><b>実施機関</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3 機関</li> </ul> <p><b>周知</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報いずも、ホームページ、放送等</li> </ul> <p><b>申込受付</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ はがき、電子申請</li> </ul> <p><b>自己負担金</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 7,300 円(住民税非課税世帯の者は無料)</li> </ul>
実績	<p><b>【令和 7 年度実施状況】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通知対象者：2,270 人 うち受診申込：654 人(キャンセル：31 人)</li> <li>・ 受診者数：623 人(予定含む)</li> <li>・ 定員枠に達するまでの随時募集 (国保新規加入者へ案内、ホームページ掲載) 一次募集：4 月 14 日～5 月 9 日 追加募集：5 月 12 日～12 月 26 日</li> </ul>	<p><b>【令和 7 年度実施状況】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 受診者数：206 人(予定含)</li> <li>・ 定員枠に達するまでの随時募集 (国保新規加入者へ案内、ホームページ掲載) 一次募集：5 月 20 日～6 月 20 日 追加募集：6 月 23 日～12 月 26 日</li> </ul>

## ⑤医療費適正化

	後発医薬品 (ジェネリック医薬品)利用啓発	重複・多剤投薬者対策	重複・頻回受診者対策
事業概要	<b>対象者</b> ・慢性疾患等に罹患し、使用している先発医薬品を後発医薬品に切り替えることによる自己負担額の軽減効果が大きいと認められる者 <b>実施方法</b> ・対象者に自己負担軽減通知を送付	<b>対象者</b> ・1月～4月のレセプトから、要件に該当した者(薬剤種類数、処方日数、処方した医療機関数) <b>実施方法</b> ・対象者に服薬情報の通知書を送付	<b>対象者</b> ・国保連から提供される、被保険者のうち、レセプトから要件に該当した者(医療機関数、診療日数、薬剤種類数、処方した医療機関数) <b>実施方法</b> ・文書による事前通知(2月) ・通知後、保健師による訪問(2月～3月) ・訪問できなかった者には文書・情報提供資料送付
実績	<b>令和7年度実績</b> ・後発医薬品切替率(普及率)：91.9%(令和7年10月時点) ※軽減効果額：830円/人	・通知対象者 796人	<b>令和7年度見込み</b> ・通知(2月)、訪問(3月)、保健師による訪問又は電話相談の実施見込み：12件